

# KIITA 北名古屋市 国際交流協会会報

発行者 北名古屋市国際交流協会  
Kitanagoya City International Association (KIITA)  
〒481-8531 北名古屋市役所 (西庁舎4階)  
TEL 0568-22-1111(内線)2400

vol. 49  
2024. 9

## 多文化理解講座

# アイルランドの 歴史と文化、音楽について知ろう！

令和6年6月1日(土)午後2時～3時30分  
コミュニティセンターホール



令和6年度多文化理解講座  
**地球大気と  
天気のお話**  
参加無料  
講師 栗澤徹さん

11/2(土) 13:30～15:00 (開場 13:00)  
市コミュニティセンター・ホール

私たちが生活する地球は“大気”に覆われています。そもそも大気とはどのようなものなのでしょうか。また、私たちが毎日接する“天気”とは、大気とどのような関りがあり、どうしてめまぐるしく変わるのでしょうか。様々な疑問を解決し、「天気って面白い！」と興味を持てただけ話をいたします。

事前申込・抽選制 (定員 40名)  
受付期間 10/4(金)～22(火)  
二次元コードまたはお電話で！



6月1日、愛知県政策企画局国際課で、CIR(国際交流員)として活躍しているアイルランド出身のライアン・パトリック・ギルブライドさんをお迎えし、「アイルランドの歴史と文化、音楽について知ろう！」と題して、アイルランドの古代から現代までの複雑な歴史と多様な文化の紹介と日本との異文化ギャップについてお話いただきました。

まず、アイルランドは、イギリスの西にある北大西洋に位置する島国で、面積は日本の北海道と同じくらいの広さです。人口は北海道の約530万人より多い約700万人。北海道より高緯度に位置するため、夏は涼しく、冬はガルフストリーム(暖流)の影響で降雪も少なくとても過ごしやすいところと紹介されました。

ケルトの神話時代からキリスト教の影響、ヴァイキングの侵入、植民地化、独立運動などの歴史の紹介がありました。

その後、映像を使って、伝統音楽からアイリッシュパーなど様々な文化を紹介する中で、日本でもなじみの深いギネスビールや私たちがよく知っている近代音楽のエンヤやU2、ピートルズもアイルランド人の子孫であること

や、客船タイタニックもアイルランドで建造されたことなどを話されると、参加者は興味深く聞いていました。

また、毎年、3月に大須商店街で、アイルランドの文化と音楽を紹介するセントパトリックデーが開催され、身近にアイルランドの文化に触れる機会があることも知ることが出来ました。



# 多文化共生イベント

11月16日[土] 10:30-16:00

名古屋芸術大学アートスクエア 小ホール

地域社会の多様性を尊重し、多文化共生の大切さを共に考えるイベントを開催します。

映画『フィリピンバ嬢の社会学』の上映を通じて、異なる文化背景を持つ人々が直面する現実に触れ、その後のトークセッションでは、映画の原作者が、実際に体験したことを深掘りして解説をします。

また、子ども向けのワークショップでは、多文化共生の意識を育むための楽しいアクティビティを用意しています。さら、SDGs(持続可能な開発目標)に関する啓発活動を通じて、私たちの生活にどのように取り入れるべきかを考えます。多様性が地域社会をより豊かにする、その意義を感じる一日をぜひ一緒に。

※映画・ワークショップなど、一部事前申込・抽選制

※詳しくは、協会ホームページで10月中旬に発表しますのでご確認ください。

Be my Guest,  
Be my Baby

フィリピンバ嬢の社会学



原作者の中島弘象さん

# 始めませんか? 身近な国際交流

～ボランティア交流サロン～

10月19日[土] 13:30-15:30

北名古屋市コミュニティセンター・ホール

**申し込み不要** 当日、直接会場へお越しください  
時間内での出入り自由

国際交流をすすめるボランティアを随時募集しています。現在、活動中のボランティアの皆さんに活動の様子をお聞きしたり、国際交流協会について知っていただく交流会を開催します。時間内での出入りは自由です。都合の良い時間にご参加ください。あなたの持っているものを活かして活動してみませんか? ご家族、ご友人、お知り合いもぜひお誘いの上、ご一緒にお越しください。

## 多文化社会のコミュニケーション

とも、比較的コミュニケーションを取ることができました。しかし、現在は、受講生の半分以上がベトナム国籍です。愛知県全体では、5万人以上です。皆さんも、15年前と比較して、市内在住の外国人を身

私には、コミュニケーション支援の環として、社会人日本語教室の活動に参加しています。活動をはじめた15年ほど前は、中国人の方が多く、漢字という共通ツールがあり、来日間もない方が

皆さんは、多文化共生って具体的に何をイメージしますか。総務省によると、「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」と定義されています。つまり日本人であっても外国人であっても異文化を理解しようとする、一人ひとりのちがいを認め合い、互いに協力し合って豊かな地域社会にして生きていくこととする考えです。



鹿田  
清水 敏子



私たちが日本人は、日常的に、微妙で多様な表現を活用していることに気づかれました。15年経過した今でも、考えたことがなかった、質問にドギマギしています。

病院を受診するときの、オノマトペについて意見交換した際には、「頭痛を表す「頭がズキズキ痛い」と「頭がガンガンする」とでは、どちらの方が、どれくらい痛いと感じるか、の問いに対して、日本人同士でも意見が分かれま

近に感じていると思います。教室は毎週金曜日の夜、コミュニティセンターで実施しています。学習方法は基本マンツーマンです。皆さん向学心が強く、レベルも高いです。

年に2回、日本語能力検定試験がありますが、N2を取得し、N1合格を目指す方もみえます。また、月に1回、レクリエーションを実施しています。

## 外国人生活情報サービス

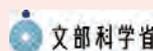
地域で暮らす外国籍市民の皆さんの文化・習慣・言語などの違いから抱えている問題を、ともに考え、問題解決につなぐため、外国人生活相談サービスを行っています。〈予約制〉

日 時 月～金曜日 午前9時～午後5時 場 所 北名古屋市国際交流協会事務局

## 日本語学習支援ボランティア

外国籍市民やその子女の基礎的な日本語の学習支援を行っています。日本語で学習支援していただきます。初めての方、大歓迎です。

社会人向け	小中学校児童・生徒向け
日 時 毎週金曜日 午後7時15分～8時45分	日 時 毎週1回
場 所 北名古屋市コミュニティセンター	場 所 市内各小中学校



文部科学省  
令和6年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業を活用しています。  
(愛知県 令和6年度地域日本語教育推進補助金)

各種 申し込み お問い合わせ 等は下記までお願いします

北名古屋市国際交流協会 TEL 0568(22)1111 内線 2400  
〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地 北名古屋市役所西庁舎4階 FAX 0568(25)1800

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp  
ファクトブック https://www.kitanagoya-factbook.jp  
フェイスブック https://www.facebook.com/kitanagoyakiaia